

## 生物多様性に関する各種イベントの実施報告

### 1 区民参加型モニタリング調査（生きものさがし 2024）

#### （1）目的

区内に生息する生きものの現状確認や生物多様性の区民への普及啓発として実施し、  
今後はちよだ生物多様性推進プランの有効性（参加者数の動向等）の検証につなげてい  
く。

#### （2）調査概要

①調査期間 【春編】 令和6年4月20日～5月31日

【夏編】 令和6年7月20日～8月31日

②調査地域 千代田区内全域

③参加対象者 どなたでも

④調査対象の生きもの

環境改善のバロメーターとなる次の生きもの

樹林・草地：モンシロチョウ・アゲハチョウ・トカゲのなかま、ススキ

水辺：トンボ・カエル・サギのなかま

その他の生きもの：セミのなかま

外来生物（2020年から調査対象に追加）

#### （3）集計結果

生きものさがし 2024 の集計結果は以下のとおりである。

【春編】 投稿件数：2,569件 投稿種数：861種 参加者：372人

【夏編】 投稿件数：2,920件 投稿種数：808種 参加者：493人

#### （4）位置情報

生きもの情報の多かった地点は、北の丸公園で507件、次いで、日比谷公園の405件  
であり、3位の皇居東御苑は312件であった。

### 2 秋の観察会と木の実クラフト

#### （1）目的

ちよだ生物多様性推進プランの普及啓発事業の一環として、生物多様性を意識し  
て、主体的に行動できる人を育てるため、「秋の観察会と木の実クラフト」を開催  
した。

(2) 日程

- ①令和6年11月4日(月・祝日) 10:00~12:00
- ②令和6年11月4日(月・祝日) 14:00~16:00

(3) 対象

区内在住・在学の小学生(保護者同伴)

(4) 参加人数

16組43名(内訳 子ども:24名、保護者:19名) ※応募数18組

観察会名称	当選組数	参加組数	子ども	保護者	合計人数
秋の観察会と木の実クラフト (10時)	10	8	12	11	23
秋の観察会と木の実クラフト (14時)	8	8	12	8	20
合計	18	16	24	19	43

(5) 実施内容

【屋外観察会】

- ・どんぐりの解説、収集
- ・見られた生きものを観察

【クラフトづくり】

- ・クリスマスリースづくり
  - ・どんぐりコマづくり
  - ・クラフト材料の観察
- スダジイやマテバシイ等のクラフトづくりの材料を収集した。また、チカラシバの種子を採餌するスズメを観察することができた。
- クラフトづくりでは、収集した材料を使用してリースを作成した。

・実施状況



どんぐり観察の様子



リースづくりの様子①



リースづくりの様子②

●令和6年度観察会の変更点

(1) セミ羽化観察会

定員：各回20組→各回30組

その他：区内でのセミ羽化観察の方法等を紹介した動画を作成する

(2) 秋の観察会

観察会の実施回数：1回開催→同日2回開催（午前の部・午後の部）

3 海洋体験・学習イベント

(1) 目的

海におけるゴミの問題や二酸化炭素の吸収・固定で海藻等のブルーカーボンが注目されている今、それらについて学び、体験することで環境問題に関する意識を高めてもらうことを目的として、「海洋体験・学習イベント」を開催した。

(2) 日時

令和6年12月7日(土) 9時30分～12時20分

(3) 対象

区内在住・在勤・在学者

(4) 参加人数

15名(内訳 子ども:8名、保護者:7名)

(5) 実施内容

- ・乗船体験(クルージング)
- ・コンポストステーション(食品リサイクルループによる堆肥作り)見学
- ・薄膜太陽光発電、ブルーカーボンの見学
- ・カジメの苗付け体験
- ・SDGs マンガ・川柳作成

・実施状況



乗船体験の様子



コンポスト見学



カジメの苗付け体験